



## MS418-18001

## メーター取付キット

取付・取扱説明書

この度は86用3連メーターパネルをお買い上げ頂きありがとうございます。開封時に必ず構成部品がある事、商品の外観、傷、凹み等をご確認下さい。本書には上記品の取付要領と取扱いについて記載してあります。

取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付、取扱を実施して下さい。なお本書は必ずお客様にお渡し下さい。

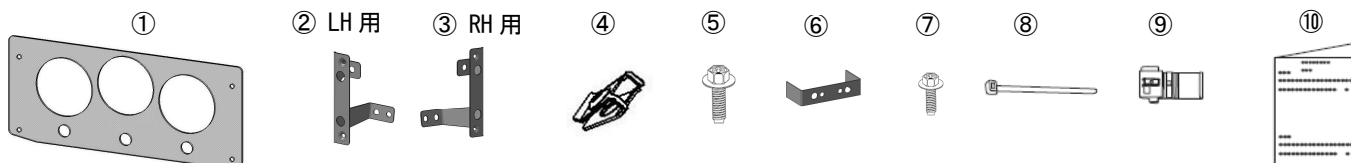
## ■品番・適合

品番	適合車種	型式	エンジン	年式	備考
MS418-18001	86	ZN6	FA20	'12.04~	

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。<<http://www.trdparts.jp/>>

## ■構成部品

	部品名	品番	数量	備考
①	メーターパネル本体		1	
②	メーターパネルブラケットLH		1	
③	メーターパネルブラケットRH		1	
④	Jナット	SU003-01536	2	②③上側用(グレードにより不要)
⑤	ボルト	91553-80614	2	M6×1.0
⑥	メーター固定ホルダー		3	
⑦	スクリュー	93269-54010	4	①パネル取付用 M4×0.70 純正部品
⑧	結束バンド		30	
⑨	エレクトロタップ		4	
⑩	取付・取扱説明書(本書)		1	



## はじめにお読み下さい

- 本製品はTRDメーター(水温計MS414-00001/油温計MS415-00001/油圧計MS416-00001)の専用取付キットです。
- この説明書には製品を装着~使用する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになり正しくお使い下さい。内容を守らずに発生した事故、故障等の損害に関しては責任を負いかねますので、ご了承下さい。
- この説明書はいつでも取出して読めるよう、大切に車内に保管して下さい。
- この製品は説明書に記載のパーツリストの部品、付属品で構成されています。不足や不具合の際は販売店にご連絡下さい。
- 車両に本製品以外のパーツ取付けや改造を行った場合に発生する不具合に関しては責任を負いかねますのでご了承下さい。
- お客さま本人又は第三者の方が、製品及び付属品の誤った使用や、その使用中に生じた故障その他の不具合によって受けられた障害については一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。
- 本製品及び付属品の仕様は、予告なく変更する場合があります。

## 警告

- ⚠自動車部品交換は、本来整備の整った自動車整備工場にて専門教育を受けた整備士が行うべき危険な作業です。作業を行う場合は、必ず車が動き出さないような措置をして下さい。
- ⚠走行に直接関係するエンジン・ステアリング・ブレーキ・エアバック等、安全装置の配線を加工する際、配線の間違えが無いように十分確認後に作業して下さい。また、電源配線は30Aである事を確認して下さい。
- ⚠30A以上のヒューズはショートの際に溶断せず、車両火災に繋がる恐れがあります。幼児・子供・ペットを伴った作業はしないで下さい。部品を飲込む等、思わぬ事故に繋がる場合があります。

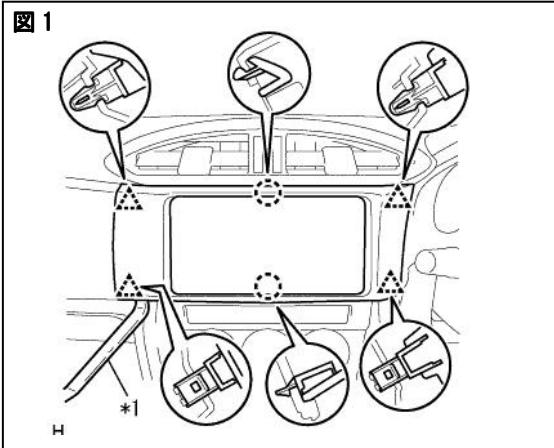
## 取扱について

## 注意

- ⚠ご購入者本人が取付けを行った場合は保証の対象外となりますので、必ず設備が整い、自動車修理の有資格がいる整備工場に取り付けて下さい。
- ⚠本製品に加工や改造を加える事をしないで下さい。メーター本体の取付不良や車両ダッシュパネルへの取付に支障が生じるばかりで無く、保証の対象外となります。
- ⚠本商品を装着前に落としたり、車両への装着時やメーター取付時に無理な力を加えないで下さい。部品の破損やゲージ本体の取付不良が発生する原因となります。
- ⚠車両へ装着の際、配線の挟込みに十分注意し装着して下さい。ショート、作動不良、異音の原因となります。

メーター取付作業

図1



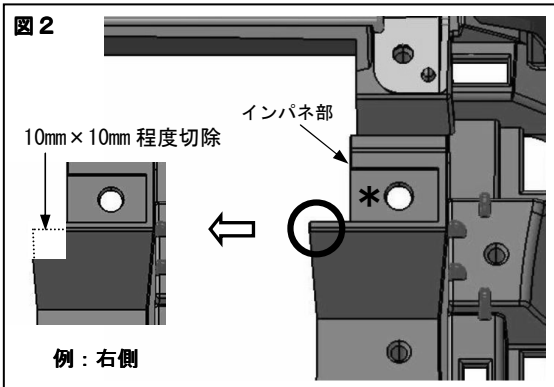
1. 車両内装パネルの取外し

1 当該車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、図1のように車両インストルメントパネルよりインストルメントクラスターフィニッシュパネル SUB-Assy CTRを取外す。

△注意

- ・矢印部分がリテーナ、クリップで止まっています。(修理書参照)
- ・取外すクラスターフィニッシュパネルセンターの周辺パネルは、養生テープで保護し傷付け無いように注意して作業して下さい。
- ・モールディングリムーバーを使用して、リテーナ・クリップを取外して下さい。

図2



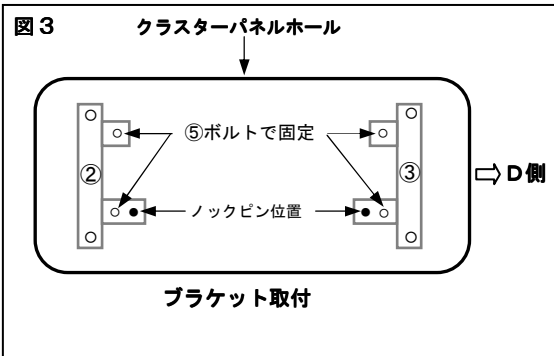
2. リブの1部切取加工

1 図2を参考に、センタークラスター内部の樹脂製リブ(○印部)を1部切除する(図2は右側の例、左側も同様に切除する)

△注意

- ・○囲み部分を10mm×10mm程、リューター等を使用し、切除して下さい。(工具使用時の怪我に十分注意して下さい)
- ・保護具を使用し、切粉の飛散に注意して作業して下さい。
- ・グレードによっては\*部にJナットが取り付けられていません。取り付けられていない車両は構成部品⑥のJナットを使用下さい。

図3



3. メータパネルブラケット取付け

1 図3のようにフィニッシュパネルCTRを外したスペース内部のノックピンにブラケットの下側2列穴外側の穴を合わせ、他の2つの穴を構成部品⑤のボルトで固定する。(取付状態は図4を参照)

△注意

- ・ブラケットを両側取付けた状態で、構成部品①パネルを仮当し、ブラケットネジ穴位置とパネル穴の位置を確認して下さい。

4. 電源ハーネスの接続

1. 図4のようにブラケットを取付けたクラスターパネル部の下側裏にある時計用の配線コネクター(14極)を取外す。

△注意

- ・コネクターのロックは時計裏に差込まれた状態で下側です。怪我のないように注意して外して下さい。

2. 外した時計用コネクターからメインハーネス間、約280mmに巻かれているビニールテープを剥がす。

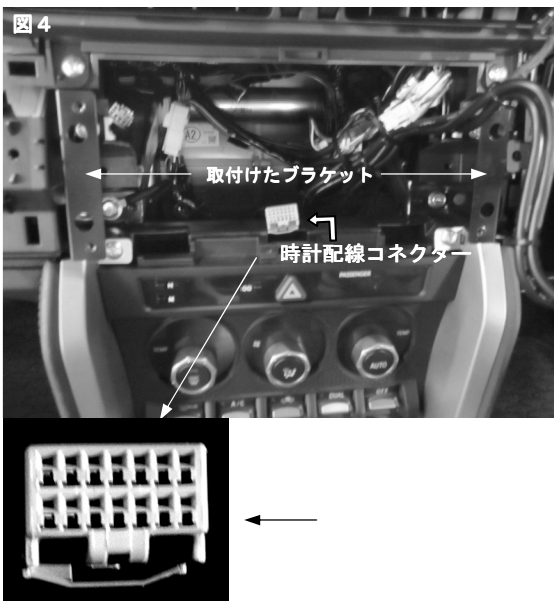
3. メーターパネルの右又は左側で、最初に取付けるメーターの電源ハーネスを下記に従い、エレクトロタップを使用して通線する。

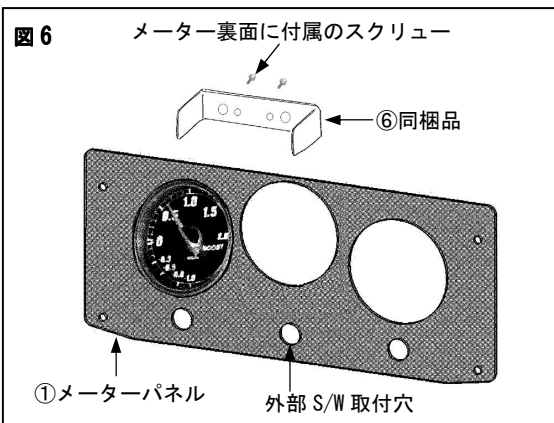
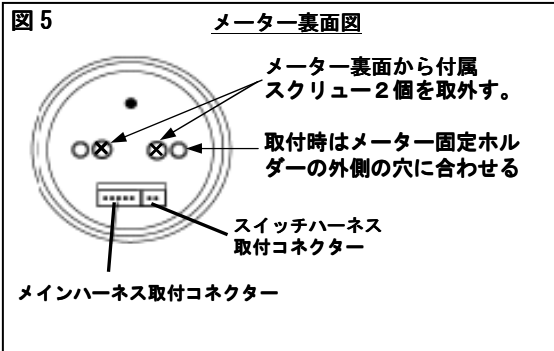
(メーター電源ハーネス線)		(時計コネクター配線)
赤(+B)・常時12V	→	橙色線
橙(IGN)・IGN ONで12V	→	白-緑色線
黄(ILM)・スモールONで12V	→	紫色線
黒(GND)・アース又はBat(-)	→	黒-黄色線

△注意

- ・本商品を使用しTRDメーターを86に装着する際の、推奨結線方法です。他車にTRDメーターを装着する際にはメーターの取説で電源結線等を確認して下さい。
- ・エレクトロタップは1ヶ所に集中しないように、配線の長さに対し、均等な間隔で取付けて下さい

図4





## 5. メーターパネルとメーターの組付け

- 1 図5のようにメーター裏側の付属スクリー2個を取外す。
- 2 図6のようにパネル裏側からスクリー2個を取外したメーター本体を任意のパネル穴に挿入し、メーター裏側から同梱品⑥のメーターホルダーを被せ、上記1で外してあるスクリーを使用し、パネルにメーターを固定する。

### △注意

- ・ホルダー外側の穴位置2ヶ所にメーター裏側のスクリー頭部が入った状態で付属のスクリーを使用し固定します。

- 3 外部コントロールスイッチのナットを外し、パネルの表側からメーター下の穴部に入れ、裏側からナットで固定する。
- 4 スイッチ配線のコネクターをメーター裏側へ接続。
- 5 センサー側及び電源配線が終了している場合はセンサー配線とメーターのメインハーネスを接続、他の2つのメーターも同様にメーターパネルに取付け、メーター間は接続コネクターに接続する。

### 🔧アドバイス

- ・作業4で電源ハーネスの接続は完了しているので2つ目以降のメーター電源はメーター同士を接続する事で作動します。
- ・最後(3つ目)のメーターの接続用コネクターはビニールテープ等を巻いて、絶縁して下さい。

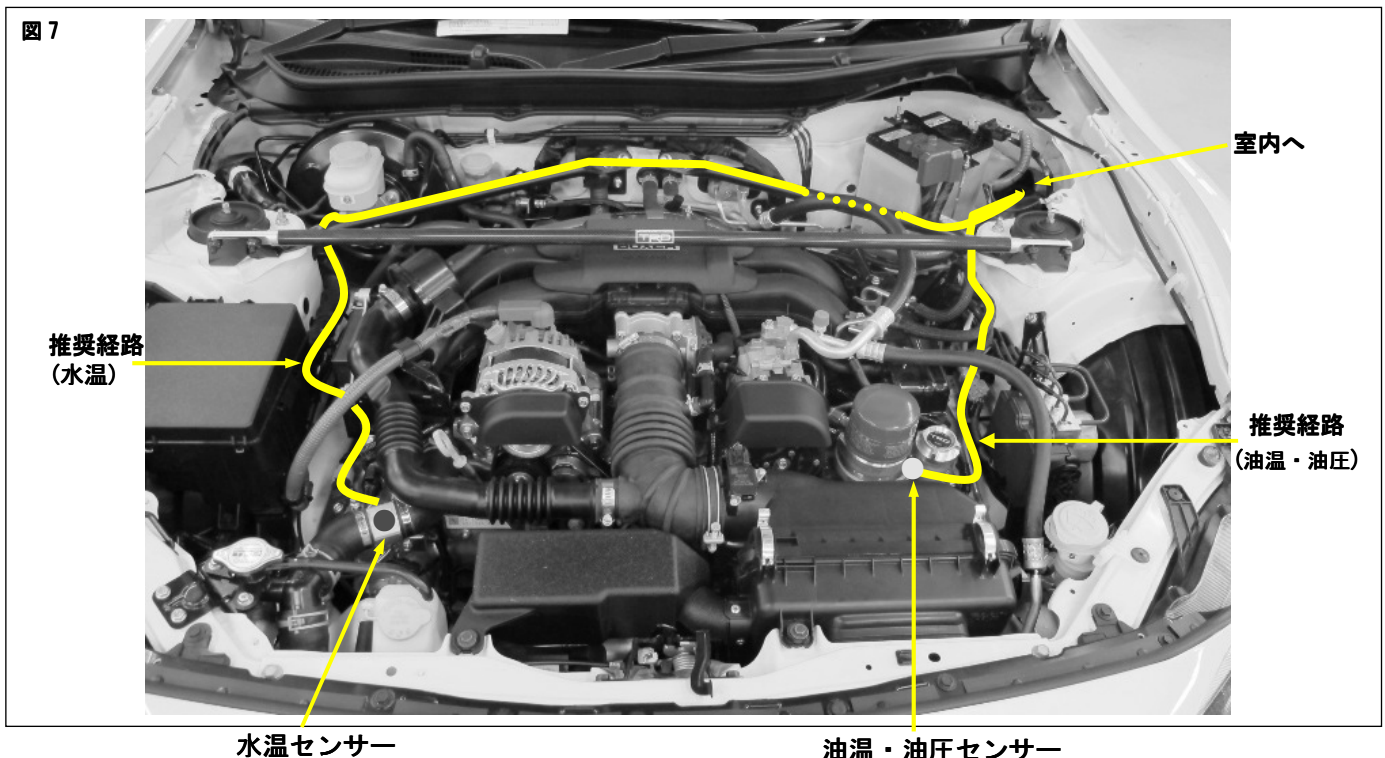
- 6 1つ目のメーターのメインハーネスに4-3で作業した電源ハーネスをジョイントし配線作業は完了。

### △注意

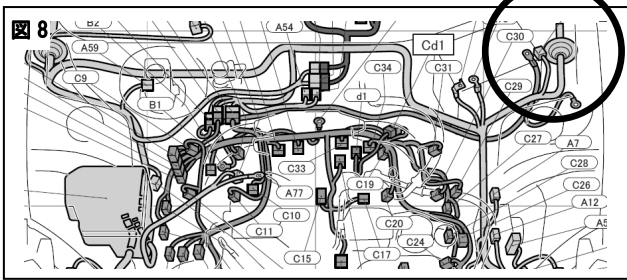
- ・ゲージを装着したパネルを車両に取付ける際、裏面の配線に注意し、潰し、挟込みの無いように結束バンドで軽く束ねて取付けて下さい。メーターを複数取付けている場合は、特に注意をお願いします。

- 7 メーターを取付けたパネルA s s yを、構成品⑥のスクリーでブラケットに固定する。

## (参考：配線の推奨取廻し図)



### センサーハーネス差入口（エンジンルーム）

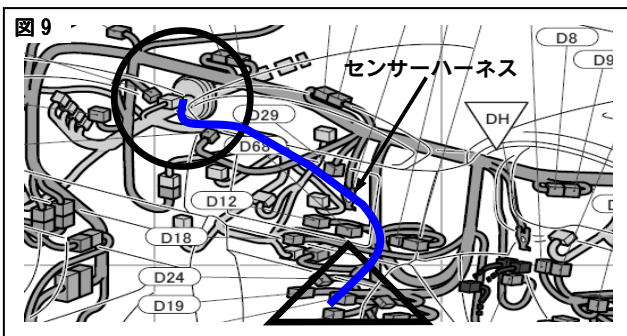


1. 助手席前のグローブボックスを取外す。
2. センサーに接続したセンサーハーネスを、図8を参考にし車両メインハーネスグローメット部より車内へ差込む。
3. センサーハーネスは、緩みのないように、構成部品⑧の結束バンドを使用しエンジンルーム側、室内側ともに適時固定する。

#### △注意

- ・各センサーハーネスを最初に車両ハーネスに固定する際はエンジンの振れを考慮して、多少の余裕を持たせて下さい。

### センサーハーネス取入口（室内側）



4. 図9丸部より引込んだハーネスは、ダッシュボード下側に這わせて、センタークラスターローア部分(三角印)迄引き、オートロックの配線に結線する。

#### △注意

- ・P席の足元に垂らさないように、車両ハーネスを利用して結束バンドで固定して下さい。